施工・取扱説明書

工事店さまへのお願い

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

TOTO

水石けん供給栓

TS130型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工・取扱説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。この施工・取扱説明書は大切に保管しておいてください。

1-1 安全上のご注意（安全のために必ずお守りください）

取り付け前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
⚠注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

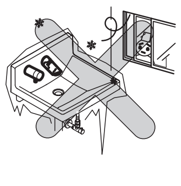
🚫	🚫は、してはいけない「禁止」内容です。
分解禁止	🚫は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。

⚠ 注意

禁止

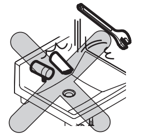
タンク内の水石けんが凍結するような場所には設置しない

部品が破損し、水石けん漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。凍結のおそれがある場合は、手洗器の周辺の温度が氷点下にならないようにしてください。凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。



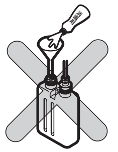
強い力や衝撃を与えない

破損して、水石けん漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



消毒剤を使わない

水石けんの代わりにクレゾールなどの消毒剤は使用しないでください。器具破損や吐出状態悪化の原因となります。



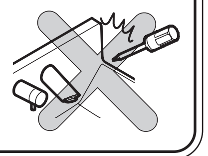
1-2

⚠ 注意

分解禁止

この説明書に記載された項目以外は分解しない

破損して、水石けん漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



2 仕様

吐出タイプ	液状吐出
使用環境温度	1℃～40℃
使用環境湿度	90%RH以下
タンク容量	タンク補給タイプ　約350mL 上補給タイプ　約350mL、1200mL
取り付け後およびメンテ後の初回吐出までの目安	標準施工（チューブ長さ400mm）のとき・・・約10回 （チューブ長さ1m）のとき・・・・・約20回

3 取り付け前に

●本商品は壁掛ハイバック洗面器およびNEWツインデッキカウンター専用の水石けん供給栓です。
その他の洗面器にはセットできません。

●水石けん供給栓(タンク補給タイプ)…チューブの長さ：1m
水石けん供給栓(上補給タイプ)……チューブの長さ：1m
ホースの長さ：80cm

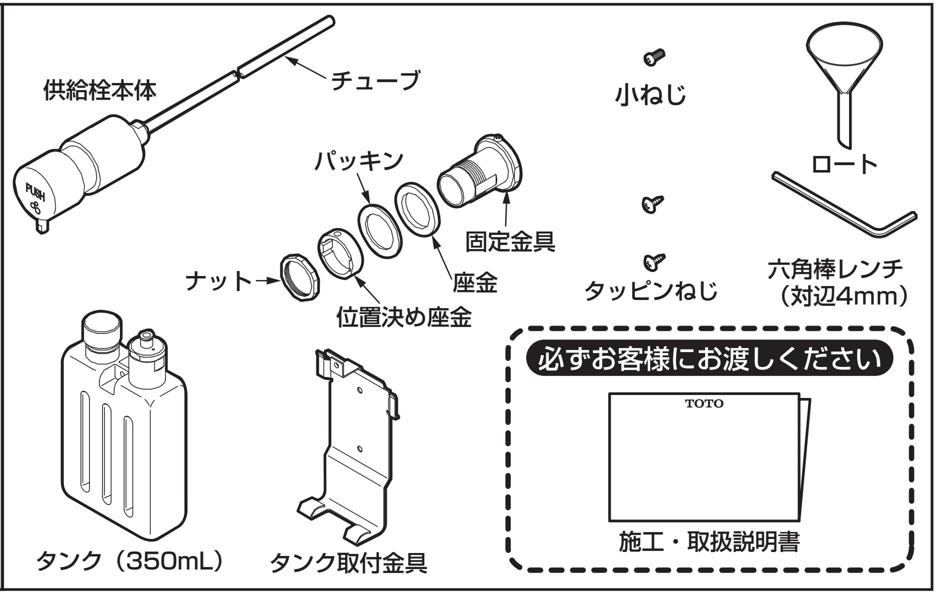
※取り付け時に長ければ適切な長さに切ってください。

●チューブ・ホースは折ったり、つぶさないでください。

4-1 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

タンク補給タイプ

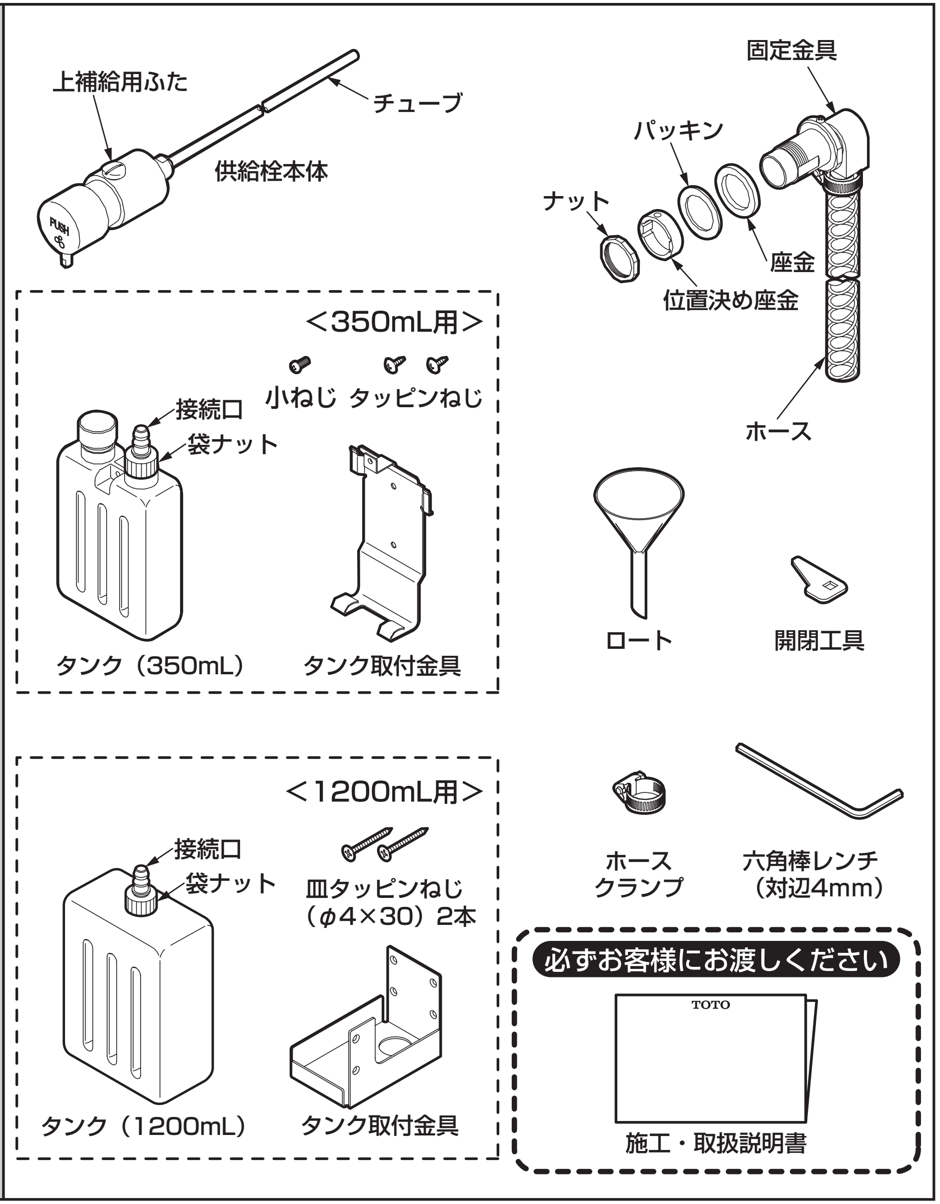


※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

4-2

次の部品があることを確認してください。

上補給タイプ



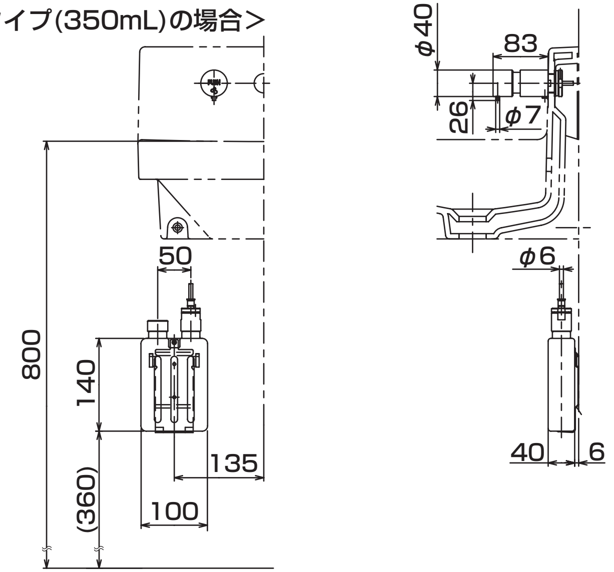
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

5 完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

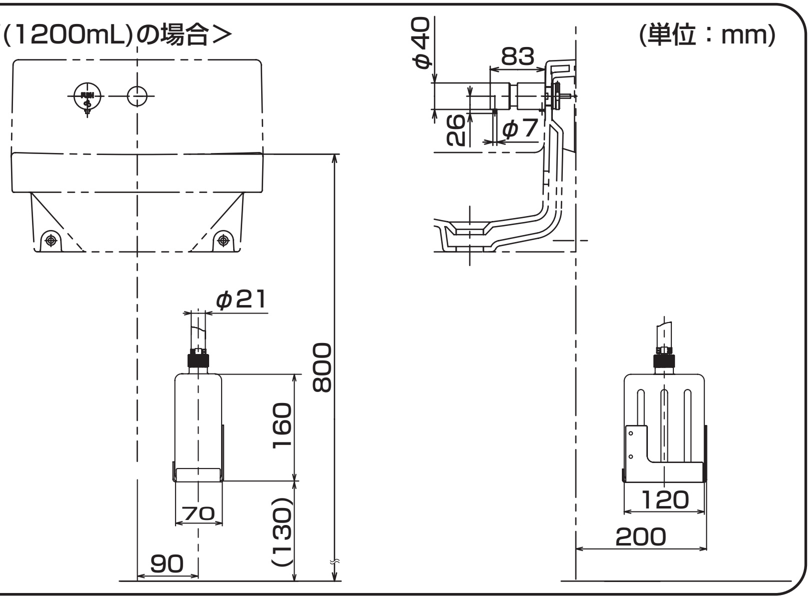
＜タンク補給タイプ(350mL)の場合＞

(単位：mm)



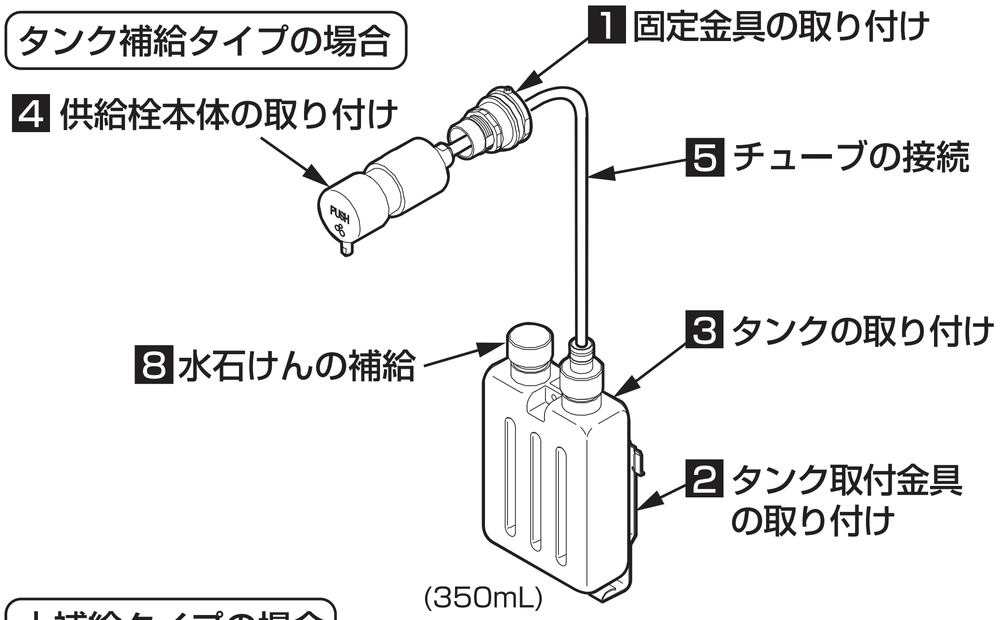
＜上補給タイプ(1200mL)の場合＞

(単位：mm)

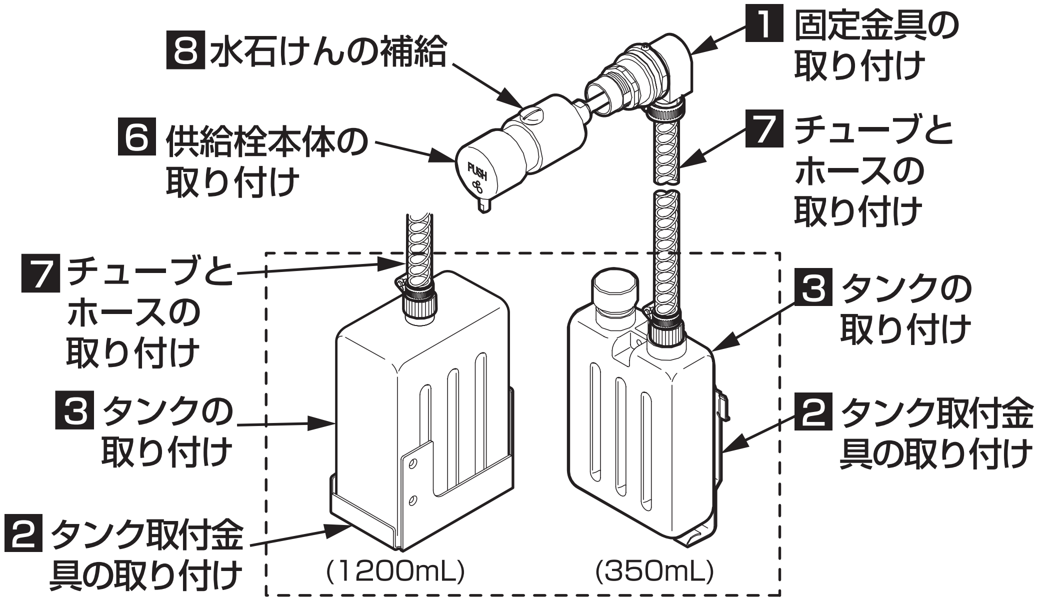


6-1 施工手順

タンク補給タイプの場合



上補給タイプの場合



6-2

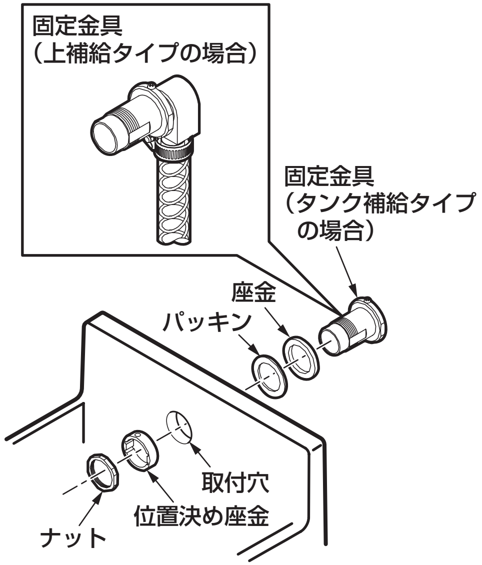
1 固定金具の取り付け

①固定金具に座金、パッキンを取り付け、洗面器（またはカウンター）の裏側から取付穴に通す。

注　意

カウンターに取り付ける場合は厚み調節のため座金を外してください。

②洗面器の表から位置決め座金を入れ、ナットで締め付け固定する。



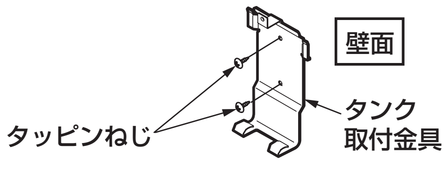
注　意

凹が傾くと供給栓本体も傾いて取り付くため注意してください。

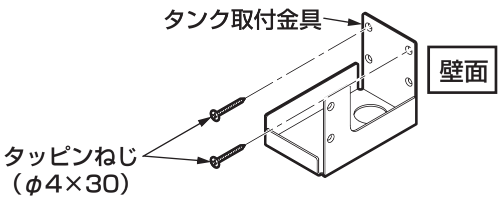
2 タンク取付金具の取り付け

付属のタッピンねじでタンク取付金具を固定する。

350mLタイプの場合



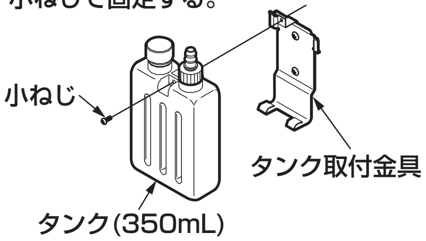
1200mLタイプの場合



3 タンクの取り付け

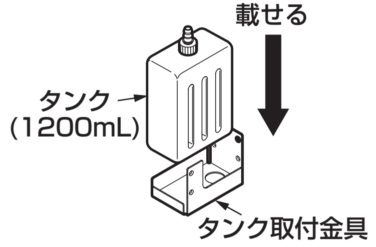
350mLタイプの場合

タンク取付金具にタンクを付属の小ねじで固定する。



1200mLタイプの場合

タンク取付金具にタンクを載せる。

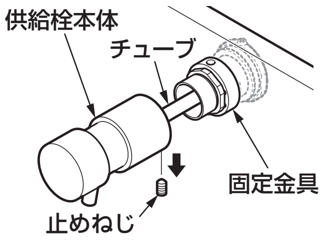


4 供給栓本体の取り付け

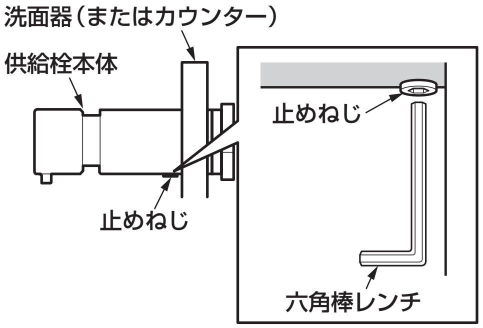
タンク補給タイプの場合

①供給栓本体の止めねじを外す。

②洗面器（またはカウンター）の正面からチューブを固定金具に通し供給栓本体を差し込む。



③供給栓本体を洗面器(またはカウンター)面に密着させ、付属の六角棒レンチを使用して止めねじを固定する。



④洗面器をバックハンガーに引っかけ、洗面器を固定する。

注　意

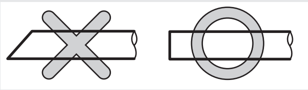
チューブが洗面器と壁の間に挟まっていないか確認して、固定してください。

裏面へつづく

5 チューブの接続

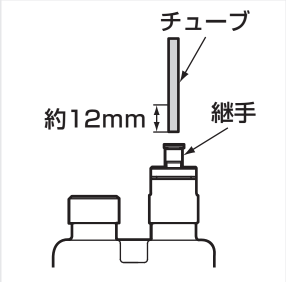
注 意

●チューブの長さはタンクの取り付け位置にあわせて切ってください。切断面は直角に切ってください。



●接続する場合は、最後まで確実に差し込んでください。接続後、チューブを引っ張って、抜けないことを確認してください。

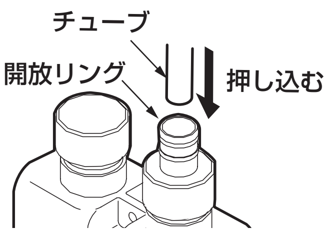
チューブの差し込み寸法は、約12mmです。継手にチューブを差し込むと、継手内部のシール材の抵抗のため途中で重たくなりますが、最後まで確実に差し込んでください。



●チューブは折れ曲がったり、つぶれないようにしてください。

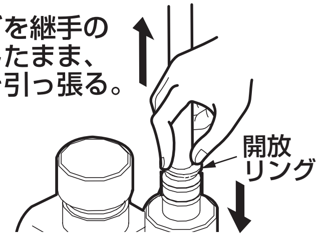
チューブの接続要領

入れる場合



外す場合

開放リングを継手の向きに押したまま、チューブを引っ張る。

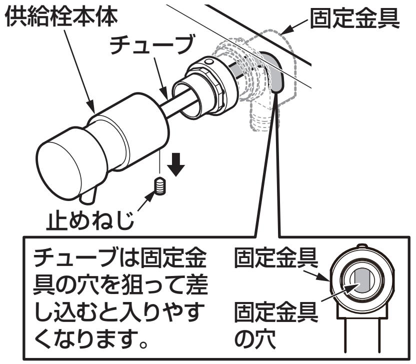


6-1 供給栓本体の取り付け

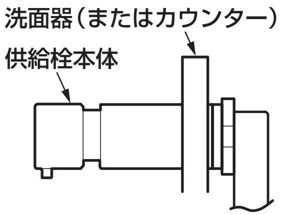
上補給タイプの場合

①供給栓本体の止めねじを外す。

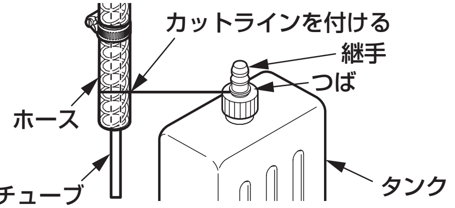
②洗面器（またはカウンター）の正面からチューブを固定金具に通し供給栓本体を差し込む。



③洗面器をバックハンガーに引っかけ供給栓本体を洗面器（またはカウンター）面に密着させた状態にする。

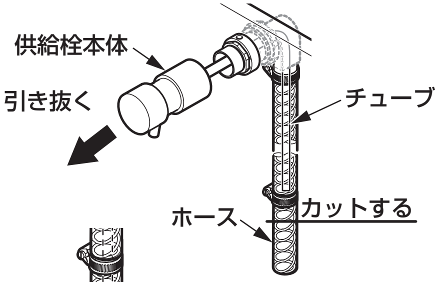


④ホースをタンク継手（つば部）の位置にあわせカットラインを付ける。



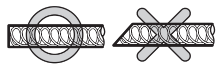
⑤チューブがホースのカットラインにかからない位置まで供給栓本体を引き抜く。

⑥ホースをカットラインの位置でカットする。

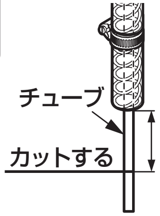


注 意

ホースは、直角に切断してください。



⑦供給栓本体を洗面器（またはカウンター）面に密着させた状態にしてチューブをカットする。
チューブはタンク容量に応じてカットする。

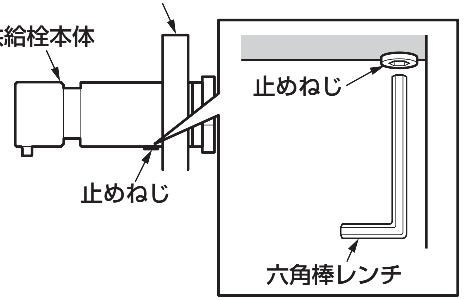


タンク容量350mLの場合
165mm残してカットする。

タンク容量1200mLの場合
190mm残してカットする。

6-2 供給栓本体の取り付け（つづき）

⑧供給栓本体を洗面器(またはカウンター)面に密着させ、付属の六角棒レンチを使用して止めねじを固定する。



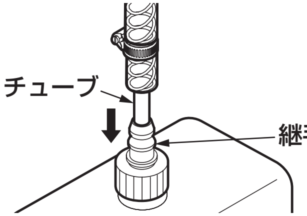
⑨洗面器をバックハンガーに引っかけ、洗面器を固定する。

注　意

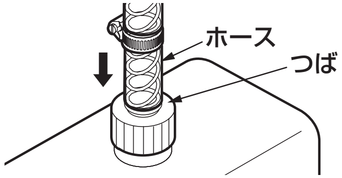
ホースが洗面器と壁の間に挟まっていないか確認して、固定してください。

7 チューブとホースの取り付け

①継手にチューブを差し込む。

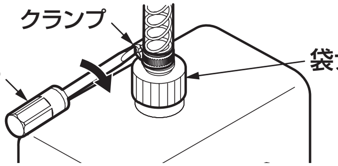


②ホースを継手のつばまで差し込む。



ホース内側または継手に水石けんを塗布すると差し込みやすくなります。

③クランプを継手のつばまで下げ、マイナスドライバーで締め付ける。



④袋ナットのゆるみがある場合は手締めにて、しっかり固定する。

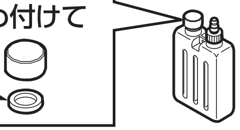
注　意

ホースのねじれがないことを確認してください。

［上補給タイプ(350mL)の場合］

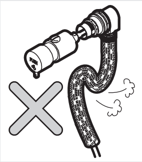
パッキンが入っています。

キャップを外した際は、必ずパッキンを入れてしっかりと締め付けてください。



注　意

ホースがトラップ状にならないように施工してください。トラップ状になると水石けんが補給しにくくなります。

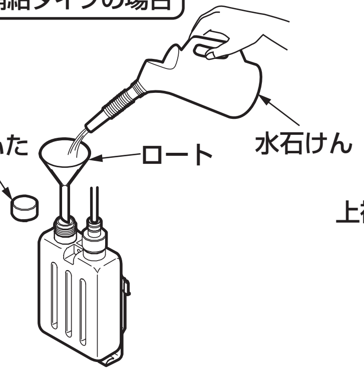


8 水石けんの補給

水石けんは、TOTO石けん液(推奨希釈倍率：原液～3倍)を使用してください。

①補給口ふた（上補給用ふた）をゆっくり開ける。
②水石けんをゆっくりと注ぐ。
③補給口ふた（上補給用ふた）を閉める。

タンク補給タイプの場合



上補給タイプの場合

上補給タイプに片手で水石けんを補給することができる補給ボトルを品揃えしています。

<別売品：THD50>

注 意

水石けんは、きれいな容器で補給直前に水道水で推奨倍率に薄めて補給してください。

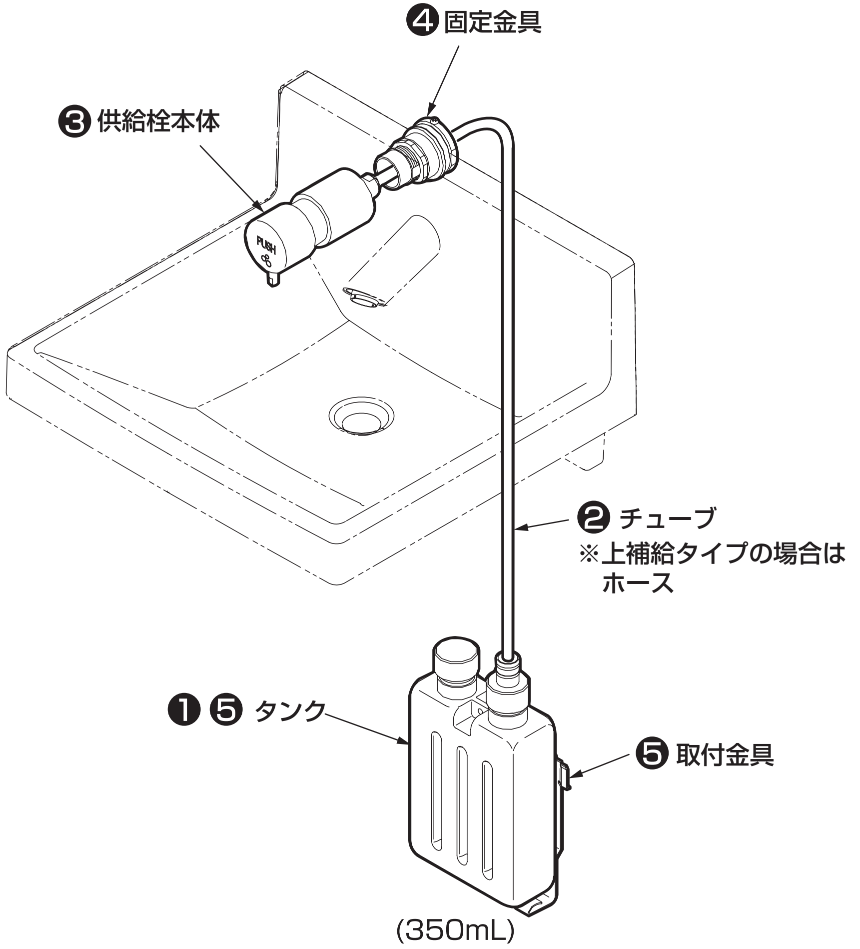
希釈していない原液を使用したり、空になって長時間放置すると残った水石けんが固まり、次に使用するときに吐出しにくくなったり出なくなることがあります。

お 願 い

TOTO石けん液以外で使用されると、商品が故障したり、吐出状態が悪くなる場合があります。
使用可能な他社水石けんは、http://www.toto.co.jpにて「他社水せっけん」で検索しご確認ください。

7 点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

水石けんの確認

水石けんが出るか確認してください。

※水石けんが出始めるまで、押ボタンを押してください。
以後は押ボタンを押すと適量が出ます。

❶水石けんの種類、希釈倍率は正しいですか？

→ 6-4 − 8「水石けんの補給」参照

石けん液漏れの確認

石けん液を補給後、およそ30分程度経過後に漏れの有無を確認してください。

❷チューブ、またはホースはしっかり差し込まれていますか？

タンク補給タイプの場合

→ 6-3 − 5「チューブの接続」参照

上補給タイプの場合

→ 6-4 − 7「チューブとホースの取り付け」参照

ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

❸供給栓本体の止めねじのゆるみはないですか？

→ 6-2 − 4「供給栓本体の取り付け タンク補給タイプ」参照

→ 6-3 − 6「供給栓本体の取り付け 上補給タイプ」参照

❹固定金具のゆるみはないですか？

→ 6-2 − 1「固定金具の取り付け」参照

❺タンク、取付金具のゆるみはないですか？

→ 6-2 − 2「タンク取付金具の取り付け」参照

→ 6-2 − 3「タンクの取り付け」参照

8 日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくために日ごろのお手入れをお願いいたします。

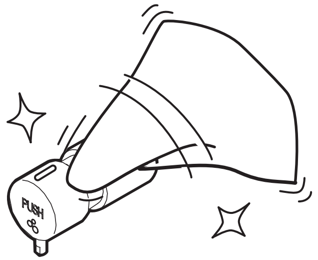
布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

適量に薄めた浴室用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水洗いし、からぶきしてください。



TOTO蛇口まわりのクリーナーでのお手入れ

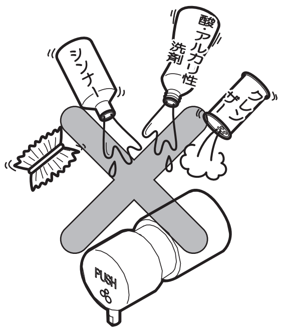
水栓に傷をつけずに、水あかなどの汚れを効果的に除去できる「TOTO蛇口まわりのクリーナー」のご使用をおすすめします。

お求めに関するお問い合わせ先：
TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター

お願い

水栓が破損するおそれがあるものは使用しないでください。

- 酸性洗剤、塩素系漂白剤、TOTO 蛇口まわりのクリーナー以外のアルカリ性洗剤
  水栓の表面が変色したり、樹脂製部品が破損するおそれがあります。
- シンナー、ベンジンなどの溶剤
  ゴムや樹脂製部品が破損するおそれがあります。
- クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
  水栓の表面が傷つきます。



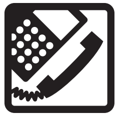
修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　〒

電話　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ
TEL 0120-03-1010
FAX 0120-09-1010
受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）

修理のご用命は

安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ
ホームページ　http://www.tom-net.jp/
TEL 0120-1010-05
FAX 0120-1010-02
受　　付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休（一部地域を除く）
営業時間：9:00～18:00

交換部品・別売品のご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ
TEL 0120-8282-55
FAX 0120-8272-99
受付時間：平日 9:00～18:00　土・日・祝日 10:00～18:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ（24時間受付）
http://www.toto.jp/ec/html/index.htm

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

この印刷用版下データは、重度障がい者多数雇用企業サンアクアTOTO（株）で作成しました。「TOTOグループ」は障がい者雇用の推進に努力しております。

TOTO株式会社
TOTOホームページ　http://www.toto.co.jp/

※この施工・取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。